

1309		新聞
07_資料購入費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
富山新聞	3,072	5月分
北日本新聞	3,072	5月分
日本経済新聞	3,670	5月分
合	9,814	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)		

收受 平成 28 年 9 月 8 日
 決裁 平成 28 年 9 月 12 日
 処理 平成 28 年 9 月 13 日

領収証

28年 5月分

向 栄一郎 様
国分 1-5-3

01-002 (No. 50)

照会No. (8)

品名	部数	金額
富山新聞	1	3,072

合計金額
3,072円

毎度ご購読有難うございます。
上記の金額正に領収致しました。

年 月 日

高岡市伏木古国分1-26
TEL (0766) 45-1236
所長 頭川 典幸



富山新聞 伏木販売店

2016年 5月分 領収証 発証No 00003018-201605-1

向 栄一郎 様

品名	部数	金額
北日本新聞	1	3,072
日本経済新聞	1	3,670

合計金額
¥6,742
(消費税込み)

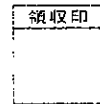
毎月1日の折込チラシに注目！
ミニコミ紙『よまんまいけ』発行

北日本新聞伏木販売店
高岡市伏木湊町1-3
0766-44-1330

毎度ご購読有難うございます。
上記金額正に領収致しました。

28年 5月 31日 領収

北日本新聞



1310	新聞	
07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
	05_会議費 10_人件費	
嘉山新聞	3,072	6月分
北日本新聞	3,072	6月分
日本経済新聞	3,670	6月分
《合 計》	9,814	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)		

収受 平成 28 年 9 月 8 日
 決裁 平成 28 年 9 月 12 日
 処理 平成 28 年 9 月 13 日

領収証

28年 6月分

向 栄一郎 様
 国分 1-5-3

01-002 (No. 51)
 照会No. (8)

品名	部数	金額
富山新聞	1	3,072

合計金額
3,072円

毎度ご購読有難うございます。
 上記の金額正に領収致しました。

年 月 日



高岡市伏木古国府1-26
 TEL (0766) 45-1236
 所長 頭川 典幸



富山新聞 伏木販売店

2016年 6月分 領収証 発証No 00003018-201606-1

向 栄一郎 様

品名	部数	金額
北日本新聞	1	3,072
日本経済新聞	1	3,670

合計金額
¥6,742
 (消費税込み)

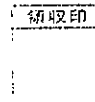
毎月1日の折込チラシに注目！
 ミニコミ紙『よまんまいけ』発行

北日本新聞伏木販売店
 高岡市伏木湊町1-3
 0766-44-1330

毎度ご購読有難うございます。
 上記金額正に領収致しました。

28年 6月 20日 領収

北日本新聞



1311		新聞			
07_資料購入費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費	05_会議費
	06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費	10_人件費
富山新聞	3,072	8月分			
北日本新聞	3,072	8月分			
日本経済新聞	3,670	8月分			
《合 計》	9,814				
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

収受 平成 28年 9月 8日
 決裁 平成 28年 9月 12日
 処理 平成 28年 9月 13日

領収証

28年 8月分

向 栄一郎 様
 国分 1-5-3

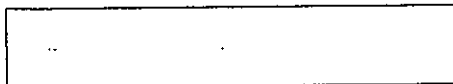
01-002 (No. 51)
 照会No. (8)

品名	部数	金額
富山新聞	1	3,072

合計金額
3,072円

毎度ご購入有難うございます。
 上記の金額正に領収致しました。

年 月 日



富山新聞 伏木販売店

高岡市伏木古国府1-26
 TEL (0766) 45-1236
 所長 頭川 典幸



2016年 8月分 領収証 発証No 00003018-201608-1
 向 栄一郎 様

品名	部数	金額
北日本新聞	1	3,072
日本経済新聞	1	3,670

合計金額
¥6,742
(消費税込み)

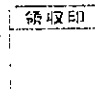
毎月1日の折込チラシに注目！
 ミニコミ紙『よまんまいけ』発行

北日本新聞伏木販売店
 高岡市伏木湊町1-3
 0766-44-1330

毎度ご購入有難うございます。
 上記金額正に領収致しました。

28年 8月31日 領収

北日本新聞



1431	封筒作成代
09_事務費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費
封筒代金	

封筒代	51,300	102600円 按分1/2 (10,000部作成)
	51,300	

領 収 証

向 栄一朗事務所 殿 平成28年 9 月 8 日

金額	9 102600
----	----------

但し 封筒代

上記の金額正に領収致しました。

セムプリンティング
 麦谷 栄作
 〒933-0105 高岡市伏木錦町7番12号
 TEL (0766) 44-0448

収入印紙
200円

取扱者印


收受 平成 28 年 9 月 20 日
 決裁 平成 28 年 9 月 20 日
 処理 平成 28 年 9 月 21 日

(8月限)

請 求 書

平成28年 8月20日

向 栄一朗事務所 様

セムプリンティンク 
麦谷 栄作

下記のとおり御請求申し上げます

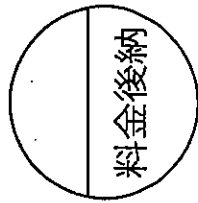
〒933-0105 高岡市伏木錦町7番12号
(0766) 44-0448

合計金額 ¥102,600

取引銀行
北陸銀行伏木支店(普) 4103010
氷見伏木信用金庫伏木支店(普) 188310
高岡市農業協同組合伏木支店(普) 1163435

摘 要	金 額	備 考
	百 千 円	
別紙請求明細書 枚		
前月請求残高	102,600	1/2 封筒代
消 費 税		
差 引 請 求 額	¥102,600	

有難うございました。次回も御用命下さいますようお願い申し上げます。



ゆうメール

むかい栄一朗 事務所

〒933-0101 高岡市伏木国分1-5-3

TEL 0766-44-1810



ホームページ <http://www2u.biglobe.ne.jp/~e-mukai>

Eメール



75

1624		01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
平成28年8月19日	から	自民党農業問題調査会 県内視察昼食代		
	まで	(内容)		
黒部市・入善町		別紙		

鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	1,500
航空機		現地交通費	
自家用車 @37 × km =		通訳・ガイド等	
有料道		振込手数料	
駐車場		計	1,500

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。
枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証 28年8月19日(金)

自民党農業問題調査会 様
政調会

¥18,000-

但し、飲食代として

富山県下新川郡入善町下飯野251-1
入善 杜蠟ノ星
TEL: 0765-76-0065
*財布等で保管戴く場合、印紙面で内側に折って保管願います。

担当者 0001-4167

@ 1,500円 × 12名分

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキ口数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 年 月 日
 決裁 平成 年 月 日
 処理 平成 28 年 9 月 23 日

平成28年7月27日

自民党農業問題調査会
会 員 各 位

自民党農業問題調査会
会 長 中 川 忠 昭

農業法人及びウーケ富山入善工場の視察について

このことについて、下記のとおり開催しますので、ご参加願います。
なお、ご出欠を8月5日(金)までに、別紙により控室へお知らせ願います。

記

1. 視察実施日 平成28年8月19日(金) 9:00~15:00
2. 日 程

月日	行程
8/19(金)	
9:00発	県庁本館正面 バス出発
9:45着	○ <u>有限会社グリーンビジネス橋本</u> (黒部市若栗3324)
10:15発	代表 橋本 喜洋 氏 Tel.0765-52-3937 米の直売に力を入れている
10:25着	○ <u>農事組合法人浦山十二区</u> (黒部市宇奈月町栃屋1176)
10:55発	代表 岡田 幸満 氏 Tel.0765-65-2422 集落営農法人 常時従事者雇用し水稻、大麦、大豆の大規模経営
11:30着	○ <u>(株)ウーケ富山入善工場</u> (入善町下飯野232-5)
12:30発	代表取締役社長 藤尾 益雄 氏 Tel.0765-76-0023 無菌包装米飯の製造販売 <u>※裏面記載の注意事項をご確認願います。</u>
12:35着	○ <u>意見交換会</u> <昼食付き>
14:00発	会場: <u>「牡蠣ノ星」</u> (入善町下飯野251-1) Tel.0765-76-0065
15:00着	県庁着

経費番号	1841	事業概要	県政報告書作成			
経費種別	03_広聴広報費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費	05_会議費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費	10_人件費
内容	県政報告第15号作成					
	経費の内容	金額(円)	備考			
	県政報告第15号作成	303,866	306936×0.99			
	《合 計》	303,866				

別紙に整理すること。

領 収 証

No. _____

富山県議会議員 向栄一朗様

平成28年 9月21日

★ 306,936 -

但 向栄一朗 県政報告 第15号代々12

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)



ツバサオフィス 外務

代表 林 久子

〒934-0093 富山県富山市放生128番地3

TEL&FAX 0766-84-6644

コクヨ ウケ-78

収支 平成 28 年 10 月 26 日
 決裁 平成 28 年 10 月 31 日
 処理 平成 28 年 10 月 31 日

お客様コードNo.

請 求 書

No. _____

〒933-0101
高岡市伏木国分1-5-3

平成 28 年 9 月 14 日

県議会議員 向栄一朗 御中



デザイナーズオフィス グリモ
代表 林 久子
〒934-0093 富山県高岡市放生津128番地3
TEL&FAX 0766-84-6644

下記の通り御請求致します。

検 印	担当者印

御 請 求 金 額 ¥ 3 0 6 , 9 3 6 - (消費税込)

品 名	数 量	単 位	単 価	金 額
むかい栄一朗 県政報告 第15号				
両面フルカラー	6,200	枚	43	266,600
折加工 巻き三つ折り	5,200	枚	3	15,600
折加工 二つ折り	1,000	枚	2	2,000
小 計				284,200
消 費 税 (8 %)				22,736
合 計				306,936

備 考： お振込口座は下記です。
高岡市農業協同組合 伏木支店 普通 0025066. [REDACTED]

むかひ 宋一朗

平成28年9月発行
第15号
発行所
自由民主党富山県議会議事会
むかひ 宋一朗

平成28年2月定例会 予算特別委員会 3月15日(火)



□港湾計画について
□農林産業について
□地域交通について

詳しくは2ページにて

平成28年6月定例会 本会議 一般質問 6月13日(月)



□大規模災害に備えた対応について
□文化資源等を活用した地方創生について
□海洋環境の保全について

詳しくは3ページにて

伏木富山港の充実図れ

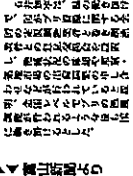
向 宋一朗氏
(自由民主党)
伏木港の発展は、富山県全体の発展に大きく貢献する。港の整備や、観光資源の活用など、様々な取り組みが行われている。今後も、さらなる発展を期すため、積極的に取り組んでいきたい。



富山県は、豊かな自然と文化を誇る。伏木港は、その中心地として、ますますの発展を遂げる。港の整備や、観光資源の活用など、様々な取り組みが行われている。今後も、さらなる発展を期すため、積極的に取り組んでいきたい。

新作物も日本

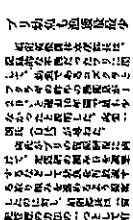
富山県は、様々な新作物を生産している。その一つは、高品質な果物である。これらの果物は、国内外に輸出されており、人気が高い。今後も、さらなる発展を期すため、積極的に取り組んでいきたい。



富山県は、様々な新作物を生産している。その一つは、高品質な果物である。これらの果物は、国内外に輸出されており、人気が高い。今後も、さらなる発展を期すため、積極的に取り組んでいきたい。

文化資源で人呼び込め

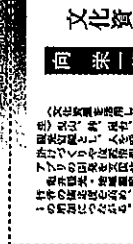
向 宋一朗氏
(自由民主党)
富山県には、多くの文化資源がある。これらの資源を活用し、観光客を呼び込むことが、地方創生の重要な課題である。今後も、さらなる発展を期すため、積極的に取り組んでいきたい。



富山県には、多くの文化資源がある。これらの資源を活用し、観光客を呼び込むことが、地方創生の重要な課題である。今後も、さらなる発展を期すため、積極的に取り組んでいきたい。

新聞で報じられた内容

向 宋一朗氏
(自由民主党)
富山県は、様々な文化資源を生かしている。これらの資源を活用し、観光客を呼び込むことが、地方創生の重要な課題である。今後も、さらなる発展を期すため、積極的に取り組んでいきたい。



富山県は、様々な文化資源を生かしている。これらの資源を活用し、観光客を呼び込むことが、地方創生の重要な課題である。今後も、さらなる発展を期すため、積極的に取り組んでいきたい。

富山県は、様々な文化資源を生かしている。これらの資源を活用し、観光客を呼び込むことが、地方創生の重要な課題である。今後も、さらなる発展を期すため、積極的に取り組んでいきたい。

3月15日 県議会自治体協議会
3月20日 富山県北野町PTA会
3月27日 富山県水島町 能登自動車道 伏見南IC開通式
4月1日 富山県防衛協会 式典
5月15日 富山県防衛協会 式典
5月22日 富山県防衛協会 式典
5月28日 富山県防衛協会 式典
5月29日 富山県防衛協会 式典
6月19日 富山県防衛協会 式典
7月23日 富山県防衛協会 式典
7月23日 富山県防衛協会 式典
7月23日 富山県防衛協会 式典
7月23日 富山県防衛協会 式典
7月23日 富山県防衛協会 式典

富山県議会

予算特別委員会

平成28年3月15日

港湾計画について

伏木富山港伏木地区について、港湾機能の整備方針は？

答弁 石井知事
物産機能強化、商業化事業や緑地整備、大船の出入船の需要に向け、係留設備の整備を行っている。

万のトンとナート災害対策への取り組みは？

答弁 山崎知事政策局長
今年度、総合防災訓練を伏木地区で行う。海上流出した油の回収など、より実践的な訓練に取り組む。

産業立地や設備投資の促進は？

答弁 林士木部長
北陸新幹線やま企業立地や「ナート」等で新たな誘致に努める。

緩衝緑地の整備についての取り組みは？

答弁 林士木部長
港湾計画の発案により、石油基地と住宅地の間に緩衝緑地帯が位置付けられた。

ひらがな立入禁止区域への取締り状況は？

答弁 伊藤警察本部長
本年4件4名を軽犯罪法違反で検挙した。

魚釣り設備が港湾計画に位置づけられた経緯は？

答弁 林士木部長
昭和63年の港湾計画に位置付けられたが、課題が多く、直ちに整備することは難しい。

マシス級の外航クルーズ船の寄港実現に向けた取り組みは？

答弁 石井知事
施設整備が必要となる。県の働きかけもあって、本年度から登録事業の対象となったが、必要となる施設整備について、速やかに対応したい。

農林水産業について

「クマノクマノ牛」の漁獲量の推移と漁獲・流通の実態は？

答弁 須沼農林水産部長
平成18年以降10年間で最も少ない状況。この単価と比較すると10分の1程度となっている。

幼魚の再放流など、川の資源管理について協議・検討していくべきと考えられているか？

答弁 須沼農林水産部長
大きいサイズの魚だけを漁獲し、残った魚を逃がすことで幼魚を再放流する資源管理の方法がある。

川の資源管理を地域で考えようとしているか？

答弁 石井知事
平成23年に定められた資源別資源管理方針では、特定の漁法により、漁獲される魚種を特定できるものについて規定しているが、魚種を特定できず、定置網での漁獲など、川を放棄して追加するとは、検討すべき課題も多い。

TPPの発効など国の農業政策の改革を見据えた本県の稲作政策は？

答弁 須沼農林水産部長
高性能機械・施設整備など支援や、農専従事業に力を入れることや、ITを活用した省力化、省力化技術の研究に取り組む。

地域農業を支える家族経営支援や市街化区域の農地等における農地維持活動への取り組みは？

答弁 須沼農林水産部長
「多面的機能支払制度」の対象に市街化区域内農用地も含まれることを関係者の周知に努め、拡大促進を図っている。

地域交通について

おらの風しやま鉄道、城端線、氷見線の利用客の変化は？

答弁 山崎知事政策局長
おらの風しやま鉄道は31%増加。また、城端線、氷見線は1割程度増加している。

新国鉄の利用客への調査において、城端線利用が低い要因の分析は？

答弁 山崎知事政策局長
田舎暮らしの利用が減少している。

城端線、氷見線の直通化について、富山県地域交通「シム」検討会での取り組みは？

答弁 山崎知事政策局長
交通「シム」の導入など、地域交通の利便性の向上に努めることも盛り込んでいる。

富山県議会

本会議 一般質問

平成28年6月13日

大規模災害に備えた対応について

伏木富山港伏木地区について、港湾機能の整備方針は？

答弁 石井知事
両側化の推進や道路ネットワークの整備、総合防災訓練の実施などの強化対策を進める。

港湾のバースメントの調整の事前実施や国が要請する応急仮設住宅建設用地の事前選定についての取り組みは？

答弁 加藤土木部長
災害時の入港船舶を想定して調整を行う訓練の実施や、応急仮設住宅の建設可能用地把握の動きがけや情報収集等に取り組む。

県内企業において事業継続計画の策定支援の取り組みは？

答弁 大坪商工労働部長
商工会議所や中小企業支援センターを通じて策定を促進する。

断層帯の評価を早急に進めようと考えているか？

答弁 新田知事政策局長

砺波平野断層帯西部などへの追加調査などについて、本県に影響を及ぼす可能性のある断層についての調査を今月初めに国に対して要請したが、できるだけ早期に調査するよう積極的に働きかける。

観光客・登山者の安全確保体制への取り組みは？

答弁 新田知事政策局長
砺波山などに委託して噴火口の位置と噴火規模を把握する調査を実施。また、気象庁においては観測機器の設置が完了すると常時観測を行うことが可能となる。

文化資源等を活用した地方創生について

文化財を観光資源に活用する取り組みは？

答弁 曾井観光・地域振興部長
本県の魅力ある文化財を観光資源に活用し、国内外から誘はれ続ける観光地づくりに取り組む。

文化財の保全修理の現状と、その経済効果は？

答弁 渋谷教育長
本文化財の保全修理は、観光客の増加や地元業者への仕事創出に結びつくため、今後も所有者の方々や国・市町村教育委員会と連携し取り組む。

観光客を呼び込む仕掛けづくりに支援をうけようとしているか？

答弁 曾井観光・地域振興部長
観光客連帯「1+1」プログラムを設置する。

「誘はれ続ける観光地 富山」への取り組みは？

答弁 曾井観光・地域振興部長
「1+1」プログラムや効果的な「1+1」の実施、農林水産業者や商工業者等と幅広く連携した取り組みを進めたい。

海洋環境の保全について

「7」富山環境大臣会名におらんの海洋生態系「1」の取り組みは？

答弁 石井知事
海洋ごみの共同調査に取り組むなど、おらんの「1」もや「1」も実施された。県として、海洋生態系保全に率先して取り組む。

京川にわたる「1」(仮設)対策を「1」(仮設)として必要と考えるか？

答弁 加藤土木部長
海ごみ流出する前に河口「1」(仮設)を回収するとは、効果的な作業を期待できるものの、経費面や技術面、安全面等の課題も多い。

地球温暖化指標生物に関する広域共同調査実施への取り組みは？

答弁 山本生活環境文化部長
海洋に生息する生物の調査を「1」も「1」も実施し、環境教育に「1」も「1」も実施したい。

「7」富山環境大臣会名に国際機関と連携し「1」海洋「1」対策に「1」も「1」も取り組むこととして「1」も「1」も実施されたことを受けて、海洋生態系保全政策は？

海洋生態系保全政策には、河川の上流から河口まで流域全体で取り組む必要があると考えている。

2531	県政報告書送料
03_広聴広報費	01_調査研究費 02_研修費 03_広聴広報費 04_要請陳情等活動費 05_会議費 06_資料作成費 07_資料購入費 08_事務所費 09_事務費 10_人件費
むかい栄一朗県政報告第15号郵送	

県政報告書郵送料	323,873	5033部×65円	(327145+0.99)
	323,873		

振替払込請求書 兼受領証								
00180	3	901196						
日本郵便株式会社								
金額	千	百	十	万	千	百	十	円
		3	2	7	1	4	5	
933-0101 富山県高岡市伏木園分1丁目5-3								
向 栄一朗 様								
日 附 印				28-11-16 伏木郵便局				
				(32015) N94260001				

(ご注意)

- この用紙は、機械で処理しますので、汚したり、折り曲げたりしないでください。
- この用紙は、ゆうちょ銀行又は郵便局の払込機能付きATMでもご利用いただけます。
- この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証を必ずお受け取りください。
- ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおところ、おなまえ等は、加入者様に通知する場合があります。
- この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。



貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。

收受 平成 29 年 1 月 11 日
 決裁 平成 29 年 1 月 16 日
 処理 平成 29 年 1 月 16 日

この受領証は、大切に保管してください。

933-0101
富山県高岡市伏木国分1丁目5-3

向 栄一朗

様



0081456 # C 1 3 2001016785-000002


■郵便物の返還先
高岡郵便局
933-8799
富山県高岡市御馬出町3-4

0766-28-5100

請求書 (Billing)

向 栄一朗

様

日本郵便株式会社 

平素は、格別のお引き立てに預かり、誠にありがとうございます。
料金後納ご利用額につき、下記のとおりご請求させていただきます。
同封の払込取扱票にて、最寄りの郵便局またはゆうちょ銀行でお振込みください。
※ゆうちょダイレクトによるご送金はできませんのでご注意ください。

【お問合せ先】
高岡郵便局
電話：0766-28-5100

ご請求番号 (Billing ID)	ご請求額 (Charge)	お支払期限 (Due Date)	発行日 (Date of Issue)
320020-1004396-00	327,145 円 (うち消費税相当額) 24,232 円	2016年 11月 30日	2016年11月 6日
ご請求の内訳 (Billing Details)			
2016/10/01～2016/10/31 料金後納ご利用額		327,145円	

お支払期限までにお支払いいただけない場合、その期限の翌日から年14.5%の延滞利息をお支払いいたします。
「犯罪による収益の移転防止に関する法律」(平成19年法律第22号)により、10万円を超える額をお支払の際は、ご利用金融機関の窓口において、お客さまご本人のお名前、ご住所、生年月日が記載された証明書類をご提示いただくことが必要となります(詳しくは最寄りの郵便局またはゆうちょ銀行にお問合せください)。

整理番号	2549	使途項目*	04_要請陳情等活動費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成28年12月2日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要*	JR西日本かがやき停車要望活動 北陸新幹線新高岡駅かがやき停車について(備考) 武市総合企画部長、福島営業副本部長、田村営業本部課長に面会し要請活動を行った。	
場所	JR西日本本社			

経費の内容*	金額*	経費の内容*	金額*
鉄道・バス	14900	宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × km =	0		
リース車 @18 × km =	0		
有料道			
駐車場	500	計	15400

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を枚し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書
Receipt
領収年月日 2016.11.24
金額 ￥14,900(消費税等込み)
上記金額確かに領収いたしました
購入商品 JR乗車券類 JR tickets (6枚)
西日本旅客鉄道株式会社
伏木駅
伏木駅@1発行 40032-02
印紙税申告納付につき大淀税務署承認済

□□□□□□□□□□□□□□□□
□ 高岡市営新高岡駅前南駐車場 □
□ □
□ TEL 0766-24-4252 □
□□□□□□□□□□□□□□□□

領収証

入車日時 2016年12月02日 07時11分
出車日時 2016年12月02日 16時28分
No.01-000008 券No.01-069466

駐車料金 (JR認証) 500円
料金計 500円
投入現金 1,000円
釣銭額 500円

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 / 月 / 日
決裁 平成 29 年 / 月 / 日
処理 平成 29 年 / 月 / 日

県外・海外政務活動報告書

平成29年1月11日

自民党富山県議会議員会

整理番号	2549	会派・議員名	向栄一朗
活動名称	北陸新幹線新高岡駅かがやき停車に関する要望活動		
目的	北陸新幹線新高岡駅へのかがやき停車		
日程	平成28年12月2日(金)～平成 年 月 日()		
場所 〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕	西日本旅客鉄道株式会社 本社		
相手方等 〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕	総合企画本部部長 営業本部副本部長 営業本部課長		
行程・活動内容 ・行程 新高岡駅・大阪駅往復 ・活動内容 富山県西部公共交通活性化議員連盟(会長米原 蕃)として新高岡駅かがやき停車について要望活動を実施。 私は、はくたかに速達タイプがあるように、かがやき定期便に通常タイプを設定し新高岡駅停車を提案。			

※日帰りの政務活動を含む。

2550	新聞代
07_資料購入費	01_調査研究費 02_研修費 03_広聴広報費 04_要請陳情等活動費 05_会議費 06_資料作成費 07_資料購入費 08_事務所費 09_事務費 10_人件費

北日本新聞	9,216	10~12月分 /
日本経済新聞	11,010	10~12月分 /
富山新聞	12,288	7月、9月、11月、12月分
	32,514	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2016年10月分 領収証 発証No 00003018-201610-1

向 栄一朗 様

品 名	部 数	金 額
北日本新聞	1	3,072
日本経済新聞	1	3,670

合 計 金 額

¥6,742

(消費税込み)

毎月1日の折込チラシに注目!
ミニコミ紙『よまんまいげ』発行

北日本新聞伏木販売店
高岡市伏木湊町1-3
0766-44-1330

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました

28年10月30日 領収

北日本新聞

領収印

收受 平成 29 年 1 月 11 日
 決裁 平成 29 年 1 月 16 日
 処理 平成 29 年 1 月 17 日

2016年11月分 領収証 発証No 00003018-201611-1

向 栄一朗 様

品 名	部 数	金 額
北日本新聞	1	3,072
日本経済新聞	1	3,670

合 計 金 額
¥6,742
(消費税込み)

当社の発行する新聞は、新聞法に基づいて発行され、新聞の記述は、各社の取材、編集、印刷技術により、常に最新の情報を提供しております。

毎月1日の折込チラシに注目!
ミニコミ紙『よまんまいけ』発行

北日本新聞伏木販売店
高岡市伏木湊町1-3
0766-44-1330

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました

28年11月30日 領収

北日本新聞



2016年12月分 領収証 発証No 00003018-201612-1

向 栄一朗 様

品 名	部 数	金 額
北日本新聞	1	3,072
日本経済新聞	1	3,670

合 計 金 額
¥6,742
(消費税込み)

当社の発行する新聞は、新聞法に基づいて発行され、新聞の記述は、各社の取材、編集、印刷技術により、常に最新の情報を提供しております。

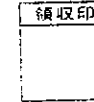
毎月1日の折込チラシに注目!
ミニコミ紙『よまんまいけ』発行

北日本新聞伏木販売店
高岡市伏木湊町1-3
0766-44-1330

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました

28年12月27日 領収

北日本新聞



領 収 証

28年 7月分

01-002 (No. 51)

照会No (8)

向 栄一朗 様
国分 1-5-3

品 名	部 数	金 額
富山新聞	1	3,072

合 計 金 額
3,072円

毎度ご購入有難うございます。
上記の金額正に領収致しました。

年 月 日



高岡市伏木古国府1-26
TEL (0766) 45-1236
所長 頭川 典幸



富山新聞 伏木販売店

領収証

28年 9月分

向 栄一郎 様
国分 1-5-3

01-002 (No. 49)
照会No. (8)

品名	部数	金額
富山新聞	1	3,072

合計金額

3,072円

毎度ご購入有難うございます。
上記の金額正に領収致しました。

年 月 日

[Blank box for stamp]

富山新聞 伏木販売店

高岡市伏木古国府1-26
TEL (0766) 45-1236
所長 頭川 典幸



領収証

28年11月分

向 栄一郎 様
国分 1-5-3

01-002 (No. 53)
照会No. (8)

品名	部数	金額
富山新聞	1	3,072

合計金額

3,072円

毎度ご購入有難うございます。
上記の金額正に領収致しました。

年 月 日

[Blank box for stamp]

富山新聞 伏木販売店

高岡市伏木古国府1-26
TEL (0766) 45-1236
所長 頭川 典幸



領収証

28年12月分

向 栄一郎 様
国分 1-5-3

01-002 (No. 54)
照会No. (8)

品名	部数	金額
富山新聞	1	3,072

合計金額

3,072円

毎度ご購入有難うございます。
上記の金額正に領収致しました。

年 月 日

[Blank box for stamp]

富山新聞 伏木販売店

高岡市伏木古国府1-26
TEL (0766) 45-1236
所長 頭川 典幸



2678	県政報告書作成
03_広聴広報費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費
県政報告第16号作成	

経費の内容	金額	備考
県政報告第15号作成	291,589	306936×0.95 /
《合 計》	291,589	

《領収書

理すること。》

領 収 証

No. _____

県議会議員 向栄一朗 様

平成29年 1 月 27 日

★ 306,936-

但 県政報告 第16号 代金



上記正に領収いたしました

内 訳	
税抜金額	
消費税額等(%)	



代 表 林 久 子
 〒634-0093 富山県高岡市放生津128番地3
 TEL&FAX 0766-84-6644

收受 平成 29 年 2 月 2 日
 決裁 平成 29 年 2 月 6 日
 処理 平成 29 年 2 月 6 日

お客様コードNo.

請 求 書

No. _____

〒933-0101
高岡市伏木国分1-5-3

平成 29 年 1 月 27 日

県議会議員 向栄一朗 御中



デザイナーズオフィス グリモ
代表 林 久子
〒934-0093 富山県高岡市放生津128番地3
TEL&FAX 0766-84-6644

下記の通り御請求致します。

検 印	担当者印

御 請 求 金 額 ¥ 3 0 6 , 9 3 6 - (消費税込)

品 名	数 量	単 位	単 価	金 額
むかい栄一朗 県政報告 第16号				
両面フルカラー	6,200	枚	43	266,600
折加工 巻き三つ折り	5,200	枚	3	15,600
折加工 二つ折り	1,000	枚	2	2,000
小 計				284,200
消 費 税 (8 %)				22,736
合 計				306,936

備 考： お振込口座は下記です。
高岡市農業協同組合 伏木支店 普通 0025066 XXXXXXXXXX

一 開発と自然が調和した地方創生

むかい 栄一朗

平成29年1月発行
第16号
発行所
自由民主党富山県議会議員会
むかい 栄一朗

平成28年9月定例会 予算特別委員会 9月26日(月)

28



□ 政策について
□ 俊永富山港伏木地区の機能整備について

詳しくは2~3ページにて

政務活動費について

先般より多大なご迷惑をおかけしております
政務活動費問題について、富山県議会では再発
防止策について協議を重ね、11月定例会にて
「政務活動費の交付に関する条例の一部改正」
として可決しました。

これにより、より厳しいチェック体制の構築と、
政務活動費の用途をオープンにすることで、今
後二度とこのような不祥事が起こらないよう、こ
れからも皆様方からのご意見やご指導を戴き、
県民の負託に応えるとともに信頼回復に努めて
いきます。

政務活動費のご説明と
再発防止策について

政務活動費とは
議員が職務上必要な経費を支給する制度です。
議員の職務上必要な経費を支給する制度です。
議員の職務上必要な経費を支給する制度です。

今後どうしていくのか？
再発防止策について
議員の職務上必要な経費を支給する制度です。

自由民主党富山支部連合会、自由民主党富山県議会議員会
より発行されたリーフレット

新聞で扱われた足尾銅

高岡市消防団の出初式

1月15日 陸奥寺で観閲
1月16日 石油基地共同防炎出初式
1月17日 高岡市消防団の出初式
1月18日 東亜合成自衛消防隊の出初式

高岡市消防団の出初式
高岡市消防団の出初式
高岡市消防団の出初式

IT政策について

需要に応じたIT作りや作物別生産... 需要に応じた米つくりや水田のIT活用による生産性・収益性の向上などにより農業経営の安定を図りたい。

答弁 石井知事

需要に応じた米つくりや水田のIT活用による生産性・収益性の向上などにより農業経営の安定を図りたい。本年度「地域農業成長産業化戦略策定支援事業」を始め、各人による地域農業の成長産業化戦略の策定を支援している。

適地適作の原則から離れた作物栽培も見られるが、その生産実績は？

答弁 佐藤農林水産部長

一部地域では、ブロッコリー・トマトなどの関係などから、生産に適さない排水不良な水田において、大葉や大豆が作付されている事例があること、地域農業再生協議会等による現地確認などにより把握されている。

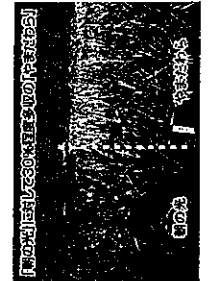
飼料の自給率向上の観点から飼料用米栽培の拡大を支援すべきと考えられるか？

水田争奪から本県農業における飼料用米の生産は、国の支援の対象となつていくように加え、産産

農家としてこそ飼料自給率の向上や生産コストの軽減が期待できるなど、大変有効な取組みであると考えている。特に多収性が確認された「やまたわら」については県知事特認の多収品種として導入を促進する。

知事特認の多収品種「やまたわら」の栽培に積極的に取り組みを促す考えられるか？

多収性が確認される「やまたわら」について可能な限りの種子の調達や増殖、栽培技術の指導などに取り組んでいる。生産にあたっては、主食用品種との異品種混入の防止のため、乾燥調製作業における分別の徹底など区分管理を行えることが必須条件であり、全この生産者と取り組むには課題があるものの、きめ細かな栽培技術指導を行うことなど栽培拡大に取り組む。



県知事特認 作物別研究 稲研究協議会

「やまたわら」の種もみの供給は、どの程度の需要に応じることが出来るか？

本年度、県内の種子場において平成29年産用の生産が行われており、約4000kg分の作付けに必要な種子の供給が可能となるよう取り組んでいる。なお、目標値程である3000kg生しにおいて栽培を希望される場合なども生産計画を調整することにより対応は可能とある。

「飼料用米等利用拡大事業」が実施されているがその状況と来年度以降の取り組みは？

平成26年度から国庫補助事業として実施。県営圃や協賛圃など県内産産農家が飼料用米等の利用拡大のために

必要な機械施設の整備に支援している。来年度以降の対応については、産産農家における飼料用米の利用拡大の意向や、それに向けた施設・機械整備の計画とらに稲作農家における飼料用米生産の見直しなどを総合的に勘案して検討する。

飼料用米の生産コストの低減には直播が効果的と考えられるが、作付指導の取り組み状況は？

「やまたわら」について栽培実績がなく直播での生育特性が不明なことから28年産米または移植栽培を基本として作付指導してきたが、「らもち病耐性圃」の保菌工程が低下したことが確認されたことから、来年度の作付からは、直播の方式を限定しない方向で見直しを検討している。

日本の産産が輸入飼料に依存している現状を踏まえ、国内自給率を上げる取り組みは？

答弁 石井知事

わが国は、1205万トンの飼料穀物を輸入しており、近年の輸入飼料穀物価格の高騰に伴い産産経営の圧迫要因の一つとなっている。この中で「食料・農業・農村基本計画」において、飼料用米の生産拡大を推進するとしており、そのためには国内全土での田舎な産産のメッシュアップなどの取り組みが必要であり、具体的に中期的かつ計画的な生産・供給体制を構築することや集出荷及び保管施設等の流通体制の整備を図ること、経営努力を支援する仕組みを継続することなどの課題があると考えている。県としては、生産コストの削減や収益の向上など生産性を高めることと、産産拡大に積極的に取り組むほか、国に就いて安定的かつ効果的な支援が行われるよう要望している。

伏木富山港伏木地区の機能整備について

海浜漂着物の予防の観点から「川」が河川から富山港に流出する前の対策として、特に河口部における「川」処理対策を早急に強化する必要があると考えられるか？

答弁 加藤土木部長

河口部に於ける排水川「川」の回収については、経費面や技術面、安全面等で課題があるが、小笠原川河口の海浜区域の3号地地については、岸壁からの重機による回収が可能であるため、台風16号の接近により大雨の際、大量の「川」が暴風雨で滞留していたことから可能な限り回収した。今後、様々な条件におりともいつかは3号地地を回収していただくことが重要であり、今回の回収結果を踏まえ、より効果的・効率的な実施方法を検証する。

富山港の整備として伏木川「川」センターの国際交流施設としての活用や、万葉の鎮地地をはじめとした海浜緑地の交流機能の整備状況は？

昨年8月ボートショー・オーガ・ショーやタマエント・フライングなどが登場した際には、地元空軍のサポートに参加した乗組員が、展望デッキから富山湾や立山連峰の雄大な景色を眺めたり、記念撮影を行つた。国際交流の場としても有効に活用されはじめている。

英を訪れる県民や観光客等を意識し、観音堂の拡張・日差しや雨を遮るトンネルやエントランス、電源の確保など港の交流機能の整備と草木の植栽等を計画的に進める必要があると考えられるか？

高木の植栽やトンネル・エントランスを常設するごイベントについては利用に制約が生じる場合もあるが、産産緑地利用者の快適性や利便性の向上に繋がるものと考えられる。

巡視船「やむこ」は県民の身近なところとして海上の安全確保を図っており、仮に船属となった場合その影響は大かと思えるか？

答弁 新田知事政策局長

巡視船として取締りや哨戒を行うほか、海難救助において中核的な役割を果たすことが期待されている「やむこ」は、海上の安全確保に重要な役割を果たすことから、継続して伏木富山港に配属されるのが望ましく、そのためにも今後、塗装工事が適切に行われる必要があるが、その工法や、漁業者の理解などの課題がある。

国土交通省北陸地方整備局伏木富山港港務事務所では左岸トンネル壁の老朽化対策等予防保全事業に取り組んでいるが、その進捗は？

答弁 加藤土木部長

昨年度までに天版の撤去を防ぐ防壁工の一部が完了しており、今年度から残る防壁工工の構築工及び塗装工などを進め、平成30年度を目途に完了する予定とある。

この日の発生は少なからず漁業士法を根拠としたが、漁業関係者の理解が得られるような工法の選定はどの程度進んでいるか？

漁口の発生を極力抑えるため、従来の工法と併用しては、ボートと漁業士法を基本として検討を進めている。

塗装作業にはシロ工の生育環境への影響の調査結果を基に漁業者の理解が得られるよう、協議を行うことが必要だと考えられるか？

シロ工は、生態に不明な部分が多く環境管理が難しい。農林水産部では、従来のシロ工と漁業調査や、毎月実施している漁場環境調査に加え、シロ工と生育環境環境調査を行い、水温・塩分・濁度などの環境要因と漁業との関係などを検証する。

シロ工の団体等の呼び込みや、北陸新幹線を利用した富山港からの誘導の取り組みとして、伏木富山港に到着するルート等船の誘導に積極的取り組みを促す考えられるか？

答弁 亀井観光・地域振興局長

「シロ」に於ける誘導の呼び込みや、北陸新幹線を利用した富山港からの誘導の取り組みとして、伏木富山港に到着するルート等船の誘導に積極的取り組みを促す考えられるか？

伏木外港のC工区について、背後地観光の玄関口としての機能拡充の観点から、大型客船の接岸確保の準備を進める必要があると考えられるか？

答弁 石井知事

現在、20万トン超級のクルーズ客船に対応した係船柱の整備や防波材のカーブアップ等を産産事業により前倒して実施するよう国に要望している。未整備の伏木外港C工区で大型客船に対応した岸壁を整備するためには、既存岸壁における取扱い物の整備が計画の半分程度とあることなどから、まずは既存岸壁において大型客船に於いて貨物船やRO-RO船の利用を増やしていくことが大事。

2849	県政報告書送料
03_広聴広報費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費
むかい栄一朗県政報告第16号郵送	

県政報告書郵送費	316,036	5118部×65円 (332670*0.95)
	316,036	

振替払込請求書 兼受領証

通常払込料金 加入者負担

00180 3 901196

加入者名 日本郵便株式会社

千	百	十	万	千	百	十	円
				3	3	2	670

933-0101 富山県高岡市伏木国分1丁目5-3

向 栄一朗 様

日 附 印

29-02-10 伏木郵便局

(32015) N94150011

この受領証は、大切に保管してください。

(ご注意)

- この用紙は機械で処理しますので、折り曲げたりしない
- この用紙はゆうちょ銀行又は郵便局の払込機能付きATMでもご利用いただけます。
- この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証を必ずお受け取りください。
- ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおところ、おなまえ等は、加入者様に通知する場合があります。
- この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。

付しきれない場合は、別紙に整理すること。



収受 平成 29 年 2 月 21 日
 決裁 平成 29 年 2 月 24 日
 処理 平成 29 年 2 月 24 日

933-0101
富山県高岡市伏木国分1丁目5-3

向 栄一朗

様



0077899# C13 2001016785-000002


■郵便物の返還先
高岡郵便局
933-8799
富山県高岡市御馬出町3-4

0766-28-5100

請求書 (Bill)

向 栄一朗

様

日本郵便株式会社 

平素は、格別のお引き立てに預かり、誠にありがとうございます。
料金後納ご利用額につき、下記のとおりご請求させていただきます。
同封の払込取扱票にて、最寄りの郵便局またはゆうちょ銀行でお振込みください。
※ゆうちょダイレクトによるご送金はできませんのでご注意ください。

【お問合せ先】
高岡郵便局
電話：0766-28-5100

ご請求番号 (Billing ID) 320020-1006411-00	ご請求額 (Charge) 332,670 円 (うち消費税相当額) 24,642 円	お支払期限 (Due Date) 2017年 2月 28日	発行日 (Date of Issue) 2017年 2月 6日
ご請求の内訳 (Billing Details) 2017/01/01~2017/01/31 料金後納ご利用額 332,670円			

お支払期限までにお支払いいただけない場合、その期限の翌日から年14.5%の延滞利息をお支払いいただきます。
「犯罪による収益の移転防止に関する法律」(平成19年法律第22号)により、10万円を超える額をお支払の際は、ご利用金融機関の窓口において、お客さまご本人のお名前、ご住所、生年月日が記載された証明書類をご提示いただくことが必要となります(詳しくは最寄りの郵便局またはゆうちょ銀行にお問合せください)。


経費科目	2958	経費内容	県政報告書配布封筒			
経費項目	03_広聴広報費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費	05_会議費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費	10_人件費
	封筒 長3横開	10000枚				
経費の内容		金額 (円)	備 考			
県政報告書郵送費		100,548	10000枚×9.8円	(105840+0.95)	/	
《合 計》*		100,548	/			

領 収 書 No. _____

向 栄一朗 様 平成29年3月 / 日

¥ 105,840 -


上記金額領収致しました



収入印紙
200円

セキトウ印刷

高岡市佐野本町1375-3
TEL (0766) 22-2982



収受 平成 29 年 3 月 7 日
 決裁 平成 29 年 3 月 7 日
 処理 平成 29 年 3 月 7 日

請 求 書

平成29年2月25日

何 栄一朗 様

セキトウ印刷
 高岡市佐野1375-3
 TEL 0766-22-2982
 FAX 0766-22-2976

下記のとおり 2 月分ご請求申し上げます

ご請求額						105,440
------	--	--	--	--	--	---------

取引銀行…北陸銀行高岡総合市場支店
 普通 No.4038150

内 訳	金 額	摘 要
本月分納入額	98,000	
前月分残		
立 替 金		
消 費 税	7,440	
計	105,440	枚添付

請 求 書

何 栄一朗 様

セキトウ印刷

平成29年2月10日

高岡市佐野本町1375-3
 TEL 0766-22-2982
 FAX 0766-22-2976

下記の通り請求致します

品 名	数 量	単 価	金 額	摘 要
封筒 長3横用	1万	9.8	98,000	
税			7,440	
合 計			105,440	

納 品 書

向 栄 一 朗 様

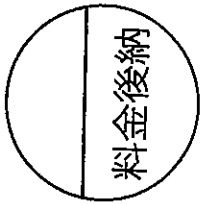
セキトウ印刷

平成 29 年 2 月 10 日

高岡市佐野本町1375-3
TEL 0766-22-2982
FAX 0766-22-2976

下記の通り納品致します

品 名	数 量	単 価	金 額	摘 要
封筒 長3横用	1万	98	98000	
税			7840	
合 計			105840	



ゆうメール

むかい栄一朗 事務所

〒933-0101 高岡市伏木国分1-5-3

TEL 0766-44-1810



ホームページ <http://www2u.biglobe.ne.jp/~e-mukai>

EX-メール

事業年度	3244	事業概要	県政報告書作成			
経費種目	03_広聴広報費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費
内容	県政報告第17号作成					
経費の内容	金額(円)	備 考				
県政報告第17号作成	291,589	306936×0.95 /				
《合 計》	291,589	/				

《領収書

理すること。)

領 収 証

No. _____

県議会議員 向栄一朗 様

平成29年3月31日

★ 4 306 936-

但 県政報告 第17号 代と17

上記正に領収いたしました



内 訳

税抜金額

消費税額等(%)



受付-システム 外尾
代表 林 久子
〒934-0093 富山県富岡市富生128番地3
TEL&FAX 0766-84-6644

コクヨ ウケ-78

收受 平成 29 年 4 月 3 日
 決裁 平成 29 年 4 月 4 日
 処理 平成 29 年 4 月 4 日

平成29年3月9日

再生可能エネルギーについて

立山カルデラで建設を目指している地熱発電所について、事業化に向けての課題とリスクの分析は？

答弁 須谷公富企業管理部長

地表調査の結果だけをもって、直ちに100kwh級の調査井を掘削しても成功率は低く、十分な地熱データがない地域における調査井の成功率はるる遅延しかねないとの知見をいただきました。...

景観や自然環境への影響評価を並行して実施する必要はあるが、その取り組みは？

関係者の理解を得ながら、景観や自然環境保全に配慮して行くことが重要であると考えており、...

建設を目標としている地熱発電所について、採掘性の観点から、その規模や発電能力は？

答弁 石井知事

採掘性については、現在、地熱資源の調査中であり、

域住民や海水浴客等に対して、迅速かつ確実に緊急情報が伝達されるよう、引き続き、市町村等と連携して伝達手段の多様化に取り組む。

2008年に発生した寄り回り波の波高や富山湾岸の被害の全容を「地震・津波防災読本」に掲載するなど、市町村等と連携した周知や対策が必要と考えるがどうか？

答弁 石井知事

県としては、新たに寄り回り波との比較等も盛り込んだ地震・津波防災読本の作成・配布などを行うことにより、それぞれの地域の津波のリスクやその特徴を正しく理解していただくよう沿市町村とも連携して普及啓発に取り組む。

とやまの活力と

人材の育成について

富山湾岸サイクリングコースの自転車専用道については、具体的な整備は？

答弁 加藤土木部長

現在、富山湾岸サイクリングコースとなっている富山県雨晴から氷見市富島までの海岸



雨晴・サイクリングコース

具体的な建設費用の検討まで進めていないが、大まかな事業の取次について試算したところ、1km以上の発電ができれば採算がとれ、事業化が可能であると考えられる。

企業立地促進の観点から輸入木質バイオマスを燃料に発電する木質バイオマス発電所の建設を推進していく考えは？

答弁 大坪商工労働部長

木質バイオマス発電所の整備については、再生可能エネルギーの導入を推進する観点から、有意義なものと考えている。

木質バイオマス発電所の建設にあたり、事業化に阻害要因となる排出基準や施設の高度制限など、事業者が対応すべき規制基準についての考えは？

答弁 山本生活環境文化部長

電気事業者の発定により国へ工事計画を届け出ることが義務付けられている。国からの通知を受け、事業化に阻害要因となる排出基準や施設の高度制限などについては県が、騒音・振動については市町村が確認を行い、届出のあった工事計画が人の健康又は生活環境に被害を及ぼすおそれがあると思われる場合は、事業者が計画内容を変更するよう、国に申し立てを行うことができる仕組みとなっている。

津波シミュレーション調査結果への対応について

今回の津波シミュレーション調査の結果を受け、海岸保全施設や海岸防災林を造成する際、関係部局が連携した多面的・総合的な防災対策に取り組むべきと考えられるがどうか？

管理用通路を、さらに島屋キャンプ場側に延長約600mに延伸整備することにより、合計約3.5kmの連続した海沿いの自転車専用道となる。

国民連携「世界で最も美しい富山湾」の活用・保全を図っていく上で、青少年が富山湾の魅力や体験学習する機会を設けることが重要であると考えているが、県としての取り組みは？

答弁 豊井観光地域振興部長

新年度には、青少年が富山湾の魅力や体験学習する機会をさらに充実させるため、観光遊覧船やヨット等を活用した魅力体験イベントを開催。沿市町村や関係団体が相互に連携して実施する新たな支援制度も創設する。海洋少年団など関係団体等に対し、イベントへの参加とともに支援制度の活用を働きかける。

「世界で最も美しい富山湾」の活用・保全を図るため、民間団体をはじめ、伏木富山湾運営事務所等の関係機関との連携をさらに強化すべきと考えられるがどうか？

新年度において、沿市町村や関係団体が相互に連携して行う富山湾の活用・保全の取組みに対する新たな支援制度も創設する。伏木富山湾運営事務所など国の関係機関の意見も聞きながら、さらなる連携強化を図る。

文部科学省はヨット体験船の訪日観光客を増やすため、「国際旅客船拠点形成推進」指定に向けた県としての取り組みは？

答弁 石井知事

2017年、総務省のヨット体験船が2018年に12隻配備予定だが、それに対応した係船柱の整備や防犯材の

答弁 石井知事
普及啓発や警戒避難体制の整備などソフト対策に加え、最大クラスの津波に対しても一定の防災減災効果が期待できる海洋保全施設の整備や海岸防災林の造成による多面的なハード対策に、しっかりと取り組む。

津波発生時に漁船が速やかに避難開始できるよう、海上保安庁のメール配信サービスを積極的に周知し、その活用を図るべきと考えられるがどうか？

答弁 佐藤農林水産部長

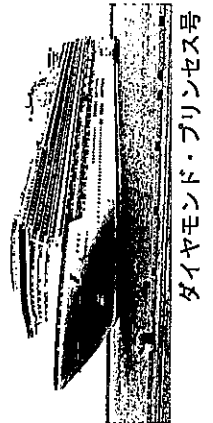
県内でも既に一部の漁協と漁業者がこのサービスを利用しているが、今後、海上保安庁や漁業団体とも連携して、配信サービスの仕組みや登録方法等について、漁業者や関係団体への周知を図るとともに、このサービスの利用を積極的に促す。

海水浴客や観光客への津波情報の伝達方法として、同報系防災行政無線があるが、その伝達状況の問題は？

答弁 坂田知事政策課長

津波シミュレーション調査で明らかになった「津波の到達時間」が、地域も異なるという特徴も踏まえ、地

イベント等を進めるとともに、船社等への訪問・招請事業や見本市への出展などを進めて、クルーズ客のニーズに応じた本県の観光資源やエッセンスをアピールするなど、クルーズ客の誘致にしっかりと取り組む。



ダイヤモンド・プリンセス号

「フサイン」関連事業の展開にあたり、地元の人材の育成を積極的に支援すべきと考えられるがどうか？

答弁 大坪商工労働部長

総合フサインセンターを中心として、高岡市フサイン工業センター、地元のフサイン工業や企業、富山大学や高岡工業高校、商工団体等との連携を一層強化し、フサイン振興にしっかりと取り組む。

県立学校において、タブレット端末等のICT機器を活用した効果的な授業を推進するようとしているが、具体的な取り組みは？

答弁 渋谷教養部長

県内の小中学校では通信回線に問題が生じた事例があり、高校の手元端末についても接続の滞りを一斉にネットに接続すると通信回線が混雑した事例が報告されたことから、無線LAN環境を整備し、

お客様コードNo.

請 求 書

No.

〒933-0101
高岡市伏木国分1-5-3

平成 29 年 3 月 30 日

県議会議員 向栄一朗 御中



デザイナーズオフィス グリモ
代表 林 久子
〒934-0093 富山県高岡市放生津128番地3
TEL&FAX 0766-84-6644

下記の通り御請求致します。

検 印	担当者印

御 請 求 金 額 ¥ 3 0 6 , 9 3 6 - (消費税込)

品 名	数 量	単 位	単 価	金 額
むかい栄一朗 県政報告 第17号				
両面フルカラー	6,200	枚	43	266,600
折加工 巻き三つ折り	5,200	枚	3	15,600
折加工 二つ折り	1,000	枚	2	2,000
小 計				284,200
消 費 税 (8 %)				22,736
合 計				306,936

備 考 : お振込口座は下記です。
高岡市農業協同組合 伏木支店 普通 0025066 XXXXXXXXXX

経費報告	3344	事業経費	新聞代
経費科目	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
			05_会議費 10_人件費
内容			
	経費の内容及び内容	金額(円)	備考
	北日本新聞	9,216	1~3月分 /
	日本経済新聞	11,010	1~3月分 /
	富山新聞	6,144	1月分、3月分 /
	《合 計》*	26,370	/

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2017年1月分 領収証 発証No. 00003018-201701-1
向 栄一朗 様

誌 名	部 数	金 額
北日本新聞	1	3,072
日本経済新聞	1	3,670

合 計 金 額
¥6,742
(消費税込み)

※お客様の個人情報は、印刷された領収書には記載いたしません。印刷された領収書のみに基づき発行したものではありません。

毎月1日の折込チラシに注目!
ミニコミ紙『よまんまいけ』発行

北日本新聞伏木販売店
高岡市伏木湊町1-3
0766-44-1330

毎度ご購入有難うございます
上記金額正に領収致しました

29年1月31日 領収

北日本新聞

領収印

收受 平成 29 年 4 月 5 日
決裁 平成 29 年 4 月 10 日
処理 平成 29 年 4 月 11 日

向 栄一朗 様

誌 柄	部数	金 額
北日本新聞	1	3,072
日本経済新聞	1	3,670

合計金額
¥6,742
(消費税込み)

毎月1日の折込チラシに注目!
ミニコミ紙『よまんまいけ』発行

北日本新聞伏木販売店
高岡市伏木湊町1-3
0766-44-1330

毎度ご購入有難うございます

上記金額正に領収致しました

29年2月28日 領収

北日本新聞



向 栄一朗 様

誌 柄	部数	金 額
北日本新聞	1	3,072
日本経済新聞	1	3,670

合計金額
¥6,742
(消費税込み)

毎月1日の折込チラシに注目!
ミニコミ紙『よまんまいけ』発行

北日本新聞伏木販売店
高岡市伏木湊町1-3
0766-44-1330

毎度ご購入有難うございます

上記金額正に領収致しました

29年3月31日 領収

北日本新聞



領 収 証

29年 1月分

向 栄一朗 様
国分 1-5-3

01-002 (No. 47)

照会No. (8)

誌 柄 名	部数	金 額
富山新聞	1	3,072

合計金額
3,072円

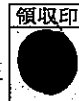
毎度ご購入有難うございます。
上記の金額正に領収致しました。

年 月 日

高岡市伏木古国府1-26
TEL (0766) 45-1236

富山新聞 伏木販売店

所長 頭川 典幸



領 収 証

29年 3月分

向 栄一朗 様
国分 1-5-3

01-002 (No. 49)

照会No. (8)

誌 柄 名	部数	金 額
富山新聞	1	3,072

合計金額
3,072円

毎度ご購入有難うございます。
上記の金額正に領収致しました。

年 月 日

高岡市伏木古国府1-26
TEL (0766) 45-1236

富山新聞 伏木販売店

所長 頭川 典幸

